ひの市議会だより

14 須崎貴寛（自由民主党）

誠の新時代について～「人生の根を張るまち」に向けて～

問　ウォーキングアプリの導入の経緯と機能は。

答　開発費用は都の補助金を活用し、プロポーザルによりアプリ機能を比較検討して、より充実したアプリの導入を目指します。機能は、イベントや健康事業の参加、検診受診、ポイント付与などを想定しています。

若者が結婚や子育てに希望を持てる社会へ（3）～保活ワンストップの実現～

問　保育園探しから入園申し込みまでオンラインで手続きが完了する都の保活ワンストップサービスの参画について問う。

答　令和7年度の参加が決定し、保育園の見学予約を7月中旬から、入園申し込みは10月から段階的にスタートする予定で準備を進めています。

15 奥野りん子（無会派）

動物愛護条例を制定し、ペット先進都市を宣言せよ！

問　条例の制定について市の見解を問う。

答　市民の意識や理解などの基盤を築き、都や市の役割を整理した上で、他自治体の状況などを参考に検討します。

公約の本気度について古賀新市長に聞く

問　職員への教育について問う。

答　職員が知識や能力を身につけ、市民に寄り添った対応ができるよう、研修や教育に努めます。

問　環境への配慮を事業者にどう求めるのか。

答　環境配慮の方向性について協議を進めており、影響や方策の提出を求めます。また、市民の不安が可能な限り払拭されるよう、環境基本条例の手続きにのっとり、引き続き、情報公開と環境の配慮を要請していきます。

16 田原茂（公明党）

地域包括ケアシステムについて

問　第5期日野市高齢者福祉総合計画における位置づけについて問う。

答　高齢者と家族の課題や複合的な事例も多職種協働による地域ケア会議の課題として捉え、関係機関と連携した対応を目指します。認知症対策は、引き続き柱に位置づけ、当事者と家族を共生と予防の両面で支えるため、各項目を整理しました。

問　医療・介護や療養支援などの連携を問う。

答　多職種連携強化を図るため、医療と介護の連携推進勉強会を開催しています。日常の療養支援、入退院支援、急変時の対応、みとりは厚生労働省が示す在宅医療の提供体制に求められる医療機能です。市も関係機関が機能するよう、在宅療養の課題整理や取り組みの検討、顔の見える連携体制の構築を進めます。

17 池田としえ（無会派）

データセンターの事業者は名のったのか

答　セキュリティーリスクの回避や競争上の不利を避けるため、非開示との回答がありました。

命を救う政策強化を

問　市の自殺対策について問う。

答　自殺対策に必要な仕組みづくり、子ども、若者や女性、労働者などに対する自殺対策の推進や支援の強化、地域の力を生かした連携による自殺対策など、六つの柱とともに19課で合計93事業を行っています。

問　ゲートキーパー研修の対象者について問う。

答　昨年度より特別支援コーディネーターと若手教員、民生委員など、人と接する機会の多い方に対しても研修の機会を設けるなど、より多くの気づきでSOSをキャッチできるよう研修対象を拡大しています。

18 島谷広則（チームみらい）

道路空間の利活用で日野市の魅力をさらに引き出そう!!ガイドライン策定について問う

問　車道・歩道上にステージやテントなどの配置が認められた事例を問う。

答　ひの市民活動支援センターまつりの模擬店、日野宿発見隊スタンプラリーのテント、たかはたもみじ灯路での灯篭の配置など、ステージに近しい使用事例があります。

買い物困難者がさらに増える前に、本腰を入れた対策を!!（既存店舗支援・店舗誘致等）

問　地図情報システムを活用した買い物困難者支援対策を問う。

答　高齢化率や交通空白地域、商圏を可視化した地域分析を基に、事業者への協力依頼や事業者と消費者が歩み寄れる仕組みや場が必要と考えます。

19 わたなべ三枝（日本共産党）

小・中学校の雨漏りは深刻！子どもたちに安心して学べる環境を！

問　校舎の雨漏りの現状について問う。

答　16校の小・中学校から25件の雨漏りの修繕要望が挙げられ、このうち7件が対応済み、5件が今年度中に修繕などで対応予定、残る8校13件は原因確認や対応を検討しています。

あらためて、巨大データセンター建設問題について問う～調整会で問われ、明らかになったことを踏まえて～

問　調整会の内容について問う。

答　建物の高さなど多岐にわたる調整項目について、事前に分類した九つの項目ごとに、要請者と事業者それぞれの意見や見解を確認し、調整案として整理しました。

20 馬場賢司（公明党）

デジタル化、業務の効率化について

問　子育て、保育分野でのデジタル化を問う。

答　令和7年度学童クラブ入所申請では、99.8％がオンライン申請を利用しています。また、10月からはオンラインでの保育園入園申請が可能となり、保護者が窓口で長時間待つ状態の解消が期待されます。5月からは、その他届出のオンライン提出の運用を開始しています。

問　市民へのマイナンバーカードの交付状況と活用状況を問う。

答　令和7年4月末時点での保有率は約78％です。活用状況は、コンビニで交付可能な証明書の約42％がコンビニ交付となり、窓口での発行が昨年より約9％減りました。また、1月よりオンラインキャッシュレス証明書の発行を開始し、いつでもスマホなどで申請可能になりました。

21 伊東秀章（無会派）

日野市動物の愛護及び管理に関する条例制定を！

答　動物愛護の普及啓発に努め、都や市の役割を整理して他自治体の状況などを参考に検討します。

アニメの聖地ひのを目指せ～多摩トキワ荘を救え～

問　聖地巡礼による観光への市の取り組みを問う。

答　アニメ「しかのこのこのここしたんたん」の聖地巡礼モデルコースの紹介や新選組ゆかりの地を巡るコースを設けています。今後も観光協会と連携し、多くのファンが訪れる施策を検討します。

動物愛護のための資金確保を

問　クラウドファンディングやふるさと納税の活用について問う。

答　活用の可能性も含め、事業を継続できるよう、方法を検討します。

22 谷和彦（無会派）

市民とともに地域共生社会をつくる

問　地域の支え合いについて、市の考えを問う。

答　防災、見守りなどの地域課題に取り組む上で、大切なものと考えます。

区画整理と都市計画道路について―早期に進め市民生活の向上を―

問　区画整理の進捗は。

答　令和6年度より、市施行4地区の事業完了に向けた方針を定めるため、事業計画の総点検および進め方の検討を始めています。

元副市長問題について

問　今までの問題を解決するためには。

答　教訓や反省を生かし、内部統制の取り組みなどを通じて、ガバナンスの強化、コンプライアンスの向上を図り、市民の信頼回復に努めます。

主な議題

令和7年第2回定例会で審議された主な議題を紹介します〈議案名は一部要約しています〉。

●国民健康保険条例の一部改正の専決処分　承認

●市税条例の一部改正の専決処分　承認

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部改正が公布されたことに伴い、条例の一部改正が必要になったため、地方自治法第179条第1項の規定により令和7年3月31日付けで専決処分をしたものです。

●特定教育・保育施設、特定地域型保育事業等の利用者負担に関する条例の一部改正　可決

都が保育料無償化の対象を課税世帯の0～2歳の第1子に拡大すると決定したことに伴い、条例の一部を改正するものです。

〈令和7年9月1日施行〉

●監査委員に関する条例等の一部改正　可決

地方自治法の改正に伴い、関係する4条例について、条例の一部を改正するものです。

〈政令で定める日から施行〉

●行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部改正　可決

既存事務の中で新たに個人番号を利用するため、条例の一部を改正するものです。

〈規則で定める日から施行〉

●市民農園条例の制定　可決

市民農園の新たな形として交流農園を開園するため、条例の全部を改正するものです。

〈令和7年7月1日施行〉

●福祉支援センターの指定管理者の指定（日野市立福祉支援センターたまだいら）　可決

福祉支援センターたまだいらの指定管理者に、社会福祉法人日野市社会福祉協議会を指定するものです。

〈令和7年10月1日から令和10年3月31日まで指定〉

●人事案件　同意

▼副市長の選任
青木奈保子（あおきなおこ）氏

▼監査委員の選任
福島基（ふくしまもとき）氏

▼固定資産評価員の選任
青木奈保子（あおきなおこ）氏

……

全ての議案の審議結果は4面に掲載しています。

民生文教委員会の正副委員長を選任

令和7年第2回定例会にて、民生文教委員会の委員長に森沢美和子議員、副委員長に須崎貴寛議員が選任されました。

……

東京都後期高齢者医療広域連合議会議員および南多摩斎場組合議会議員の選出

令和7年第2回定例会にて、東京都後期高齢者医療広域連合議会議員に田原茂議員、南多摩斎場組合議会議員に伊藤あゆみ議員が選出されました。

……

？一般質問とは、議員が市の事務の執行状況や、将来の方針などの説明・報告を市長などに求めるものです。これによって、市が市民のために適切な市政運営を進めているか、議員がチェックします。質問方法は、効率的に議事が進行するように、あらかじめ質問の趣旨を伝える通告制を採用しています。年4回の定例会ごとに一般質問をすることが出来ます。また、1回の持ち時間は質疑・答弁を含めて60分となっています。

自動失職された方

池田としえ 議員（無会派）

6月22日に行われた都議会議員選挙への立候補のため、池田としえ議員が令和7年6月13日に自動失職されました。

池田議員は、平成13年4月の市議会議員選挙に初当選され、議会運営委員会委員長、第26代副議長などを歴任。市政発展に尽力されました。

皆さんからの請願

第２回定例会では、２件の請願が新たに提出され、所管の常任委員会で審査が行われました。定例会最終日の本会議の審議結果は、次のとおりです。

付託先	請願の件名	結果
民生文教委員会	マイナ保険証の保有に関わらず国保被保険者に資格確認書交付を求める請願	不採択
	小中学校の雨漏りの実態を調査し、改修を今年度中に実施することを求める請願	不採択

請願や陳情の提出方法は、日野市議会のホームページにも掲載しています。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

請願・陳情の仕方QRコード▲（市HPより）